

# Mizuho Daily Market Report

2024/7/18

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.11	156.20	▲2.15	▲5.49
EUR	1.0908	1.0939	+0.0040	+0.0109
AUD	0.6735	0.6729	▲0.0005	▲0.0018
SGD	1.3414	1.3405	▲0.0037	▲0.0084
CNY	7.2662	7.2621	▲0.0064	▲0.0139
MYR	4.6697	4.6642	▲0.0126	▲0.0355
THB	35.89	35.88	▲0.23	▲0.52
IDR	16102	16100	▲80	▲140
PHP	58.31	58.32	▲0.07	▲0.02
INR	83.59	83.59	+0.00	+0.06
VND	25361	25348	▲32	▲71

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.158%	+0.0 bp	▲12.6 bp
日本(10年)	1.041%	+1.2 bp	▲4.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.421%	▲0.6 bp	▲11.2 bp
オーストラリア(5年)	3.974%	▲0.3 bp	▲11.0 bp
シンガポール(5年)	2.974%	+0.9 bp	▲21.8 bp
中国(5年)	1.967%	▲0.8 bp	▲4.0 bp
マレーシア(5年)	3.597%	▲2.1 bp	▲3.9 bp
タイ(5年)	2.367%	▲1.1 bp	▲2.2 bp
インドネシア(5年)	6.824%	▲2.6 bp	▲9.4 bp
フィリピン(5年)	6.098%	+2.4 bp	▲0.3 bp
インド(5年)	6.928%	+0.0 bp	▲4.6 bp
ベトナム(5年)	2.100%	+0.0 bp	▲2.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,198.08	+0.6%	+3.7%
N225(日本)	41,097.69	▲0.4%	▲1.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,891.46	▲1.1%	▲1.4%
ASX(オーストラリア)	4,489.24	+0.2%	+0.1%
FTSE(シンガポール)	3,489.57	+0.0%	+0.9%
SSEC(中国)	2,962.86	▲0.5%	+0.8%
SENSEX(インド)	80,716.55	+0.0%	+1.0%
JKSE(インドネシア)	7,224.22	▲0.0%	▲0.9%
KLSE(マレーシア)	1,633.54	+0.5%	+0.9%
PSE(フィリピン)	6,687.71	+0.3%	+3.1%
SETI(タイ)	1,319.79	▲0.1%	▲0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,268.66	▲1.0%	▲1.3%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	286.06	+0.1%	▲1.3%
金	2,458.79	▲0.4%	+3.7%
原油(WTI)	82.85	+2.6%	+0.9%
銅	9,489.60	▲0.2%	▲2.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.00	—	159.60
EUR/USD	1.0770	—	1.1050
AUD/USD	0.6685	—	0.6980
USD/SGD	1.3310	—	1.3530
USD/CNY	7.2460	—	7.3290
USD/INR	4.5400	—	4.7230
USD/THB	35.60	—	37.65
USD/IDR	16000	—	16350
USD/PHP	57.80	—	59.70
USD/INR	83.00	—	84.10
USD/VND	25,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は158円台前半レベルでオープン。昼過ぎまでは158円台半ばを動意なく推移。河野大臣が政策金利の引き上げを日銀に求める報道が出たことから一時急激に円高が進み157円台後半をつけたものの、すぐに戻され158円付近で海外に渡った。アジア通貨は総じて堅調な推移となり、前日比で上昇幅が比較的大きかったTHBは0.6%高、IDRは0.5%高となった。

欧州時間のドル円は158円台前半でスタート。トランプ前大統領がドル高への懸念を示した発言や、河野デジタル相の円安牽制発言を受け、ドル円は軟調な値動きとなり、156円付近まで下落。その後は下げ渋り、156円台半ばでNYオープン。朝方に発表された米6月住宅着工件数と建設許可件数が共に予想を上回るも、ドル円は反応薄。その後、ウォラーFRB理事が「利下げが可能になる地点に近づきつつある」との認識を示すと、米金利の低下に伴い156円台前半付近まで売られる。その後は売り一巡となり、徐々に156円台半ばまで値を戻す。午後に発表された米地区連銀経済報告書では、「米経済の先行きを巡り、今後6ヶ月において成長減速が見込まれる」との文言が示された事を受け、再び売りが優勢となり、156円付近まで反落。その後は小幅戻し、156円台前半でクローズ。

## 【金利】

米10年金利は前日比変わらず。アジア時間から欧州時間にかけては緩やかな金利上昇がみられるも大きな動意は見られず。米国時間、ウォラーFRB理事からの発言では利下げ可能性について言及されるも結局タカ寄りを受け取られ金利上昇に反転。超長期債入札もしっかりこなし、米10年金利は4.16%付近と前日比横ばいでクローズ。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。昨日は欧州時間入り後にかけ要人発言を背景に急激に円高が進んだが、本日も足元の調整が続く状況の中、ドル円は軟調な動きが継続すると予想。

## 【本日の予定】

(日本) 6月 貿易収支  
(日本) 国債入札(5Y)  
(アジア) 6月 タイ 自動車販売台数  
(アジア) 6月 マレーシア 貿易収支  
(アジア) 6月 中国 SWIFT グローバル支払 CNY  
(アジア) 6月 豪 雇用統計  
(欧州) 5月 ユーロ圏 建設業生産高  
(欧州) 5月 英 週平均賃金 / ILO失業率 / 雇用者数増減  
(欧州) 6月 ユーロ圏 EU27か国新車登録台数  
(欧州) 6月 英 有給従業員月次変化 / 失業率 / 失業保険申請件数推移  
(欧州) 7月 英 CBI楽観指数  
(欧州) ECB政策理事会  
(欧州) カルド ECB総裁講演  
(米国) 5月 ネットTICフロー合計  
(米国) 6月 先行指数  
(米国) 7月 フィラデルフィア連銀景況  
(米国) TIPS入札(20Y)  
(米国) ロガン・ダラス連銀総裁講演  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。